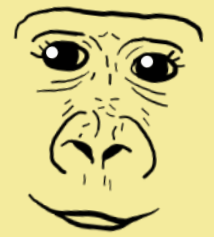




新ゴリラ日記



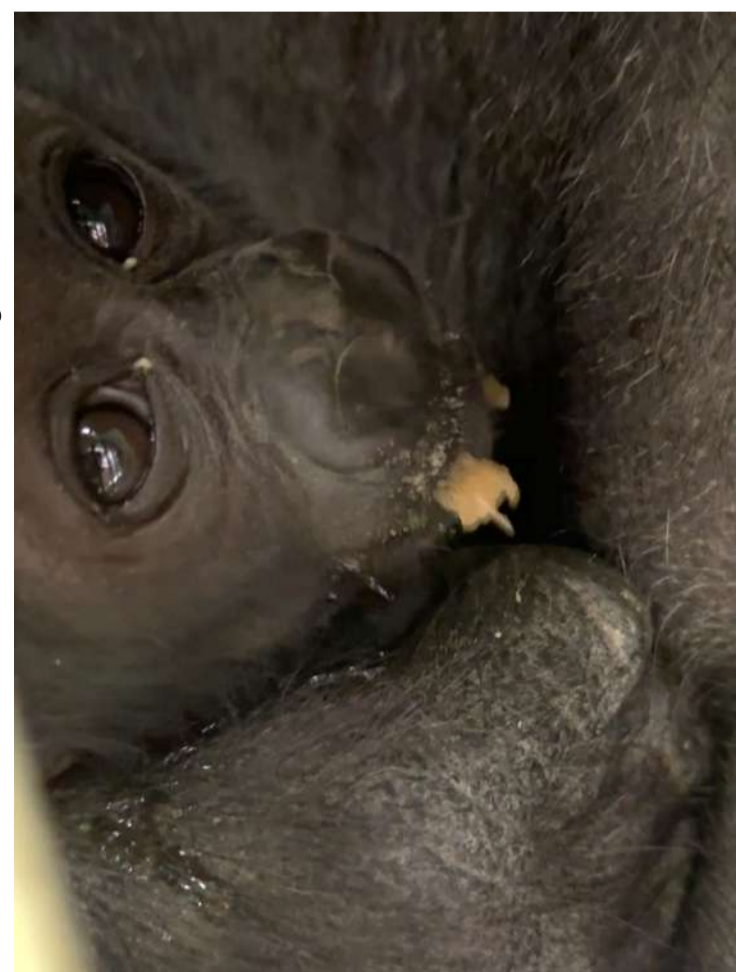
vol.108

2026年4月

✿ 万がーに備えて… ✿

生後3か月頃から少しずつ前歯が生え始めたサンタロウ。最近では牧草や枝葉、野菜など手の届く範囲にあるものを色々と口に入れてみえています。まだ前歯4本しか生えていないサンタロウには、これらのものを咀嚼して飲み込むのは難しいため、まだ栄養はゲンキの母乳に頼っています。今のところゲンキのお乳の出も十分なようです。ただ、キンタロウの時のように途中でお乳の量が足りなくなる可能性もゼロではないので、以前から担当者からサンタロウへの哺乳や給餌を試みてきました。ミルクを与えた時はサンタロウの反応はイマイチで、少し飲むと刺激されるのか、ゲンキのお乳を飲み始めることが多かったです。

歯が生え始めてからは少しずつ、すりおろしたリンゴやバナナ、蒸したサツマイモやカボチャなど、食べやすく消化しやすいものを少量与えています。こちらの食いつきはとてもよく、もらえるとわかると担当者のいる柵の方に必死に身を乗り出してきます。ゲンキも怒ることなく、自分もリンゴをもらいながらサンタロウが食べるのを見えています。もちろん、担当者の介入なしに無事に育ってくれるのが一番なので、そのためのゲンキへのケアもしていますが、もし介入が必要になった場合にいつでも対応できるよう備えは必要です。介添給餌の備えは順調なので、これからも続けながら、引き続き母子の様子を見守っていききたいと思います。



↑すりおろしリンゴは、果汁だけ吸って口から出てくることも…

✿ 新調しました！ ✿

先月、4.5回に分けて、ゴリラたちの使う室内の消防ホースを張り替えました。消防ホースは、ゴリラたちの利用できる空間や行動パターンを増やす目的で張っています。今回は新たに、壁に金具を4か所増設したため、これまでよりも消防ホースの張り方にも選択肢が増えました。そして消防ホースの端は、マイナーチェンジがしやすいように、ネジ付きのカラビナになっています。ゴリラたちは、消防ホースの位置が変わったことへの明らかな反応は見せてくれませんが、乗ったりぶら下がったりすることで、ピンと張ったはずの消防ホースが少したるんできているので、活用されているのは感じています。

次は、今後ぶら下がったり登ったりし始めるサンタロウのためにも、室内やグラウンドの様式替えを少しずつ進めていきたいと思っています。



↑一部の消防ホースは、ねじって細くすることで、手が小さくても掴みやすいようにしています。

～今回の一枚～

「毎日楽しんでいきます(笑)」

植えたばかりの木の枝を握るキンタロウ(上)。まさにディスプレイをしようという瞬間でしたが、この時は引っ張る直前で手を放してくれました(下)。ゴリラたちの抜いたり折ったりという行動のせいで緑化のペースが遅くはなりますが、こういう行動ができるのも、ゴリラたちにとっては良いことです♪

